

第 62 回富山県発明とくふう展 内容説明書 (令和 6 年度)

出品区分	1 企業の部 ・ 2 一般の部		受付 番号	16
ふりがな	ひょうじかくだいぱっけーじ			
作品の名称	表示拡大パッケージ			
ふりがな	あさひいんさつかぶしきがいしゃ	ふりがな	なかみち かおる	
会社名	朝日印刷株式会社	発明者名	中道 薫	他 1 名
出願 状況	<input type="checkbox"/> 未出願	出願番号	特許・実用・意匠	2024-90031
	<input checked="" type="checkbox"/> 出願済	公開番号	特許公開	—
		登録番号	特許・実用・意匠	第 号
特徴と要点				
<考案背景>				
パッケージの内面に印刷を施すことで、消費者に多くの情報を伝達したいというニーズが高まっています。昔からよく目にするものではお菓子の箱があります。箱を側面から大きく開封すると消費者へのメッセージなどが印刷してあるものです。				
今回はより多くの情報を消費者へ伝えるべく、開封すると 3 ページのブックレットのように展開されるパッケージを発明しました。				
これにより従来は伝達事項が多く説明書を同梱している商品に対して、資材をひとつ減らせるという可能性が生まれます。またパッケージ表面に細かく表記していた使用上の注意などを大きく表示することができ、ユーザーフレンドリーなパッケージにすることができます。				
<特徴・要点>				
・開封すると 3 ページのブックレットが展開し、多くの情報を伝達できるため、従来同梱している説明書を削減できる可能性がある				
・開口部が大きく内容物が取り出しやすい、また再封性がある				
・1 パーツの展開図から成り生産性が高い、自動包装機（カートナー）に対応している				

表示拡大パッケージ (複数ページタイプ)



< 開封前 >

< 開封後 >



プッシュして引き上げるだけで直感的に開封でき、表示部分を確認するための追加の動作は必要ありません



パッケージの角を押し込むと簡易的なロックがかかり、再封緘が可能です

【記載注意事項】

1. この説明書は、審査用、展示用カードとして用いられますので必ずご記入下さい。
2. 従来のもの（方法）に比し、どこを（何を）どのように工夫したか、要点を判り易く図または写真でご説明下さい。
3. 改良工夫箇所が多くある場合、要点をしばってご記入願います。
4. この内容説明書は出品申込書と一緒に、令和6年9月18日（水）までに事務局へ提出して下さい。